

島田市景況調査(令和5年6月期) 報告書(要約版①)

はじめに

文中のDIとはDiffusion Index(デフュージョン インデックス)の略です。0を基準とし、+ならば「好転」・「増加」・「上昇」等の、▲ならば「悪化」・「減少」・「低下」等の判断をする事業所が多いことを意味します。例えば、ある項目で「好転」と回答した企業が20%、「不変」が50%、「悪化」が30%であった場合、DIは $20\% - 30\% = \text{▲}10$ となります。

※前期比とは、前回調査時(R5年2月期)との比較です。

全産業の業況判断DIは、令和5年2月期よりマイナス幅がやや減少した。しかし調査対象事業所からは原材料の高騰や電気代の上昇、ゼロゼロ融資の返済負担の増加などの影響により今後も厳しい業況が続くとの声が寄せられている。

《調査結果のポイント》

- (1) 全産業の業況判断DI(好転-悪化)は、前期▲11.7に対し、今期は▲5.3(前期比+6.3ポイント)となった。全産業の小規模のみでは、前期▲13.5に対し、今期は▲2.4(前期比+11.2ポイント)と好転しているが、建設業は▲15.4(前期比-15.4ポイント)となり前回調査時より悪化、卸・小売業は0.0(前期比+19.0ポイント)と好転する等、業種により差が出ている。
- (2) 全産業の売上DI(増加-減少)は、前期▲1.9に対し、今期は0.9(前期比+2.8ポイント)、全産業の小規模のみでは、前期▲9.5に対し、今期は0.0(前期比+9.5ポイント)といずれも改善したが、製造業においては今期▲25.0(前期比-25.0ポイント)と大幅なマイナスとなった。
- (3) 全産業の仕入単価DI(上昇-下落)は、前期87.9に対し、今期は87.2(前期比-0.7ポイント)、全産業の小規模のみでは、前期92.9に対し、今期は86.4(前期比-6.4ポイント)とやや下落しているものの、依然として仕入価格の上昇は続いている。特に卸・小売業は今期92.7(前期比-7.3ポイント)と全産業の数値を上回っている状況である。
- (4) 全産業の雇用DI(過剰-不足)は、前期▲18.0に対し、今期は▲8.0(前期比+10.0ポイント)となった。全産業の小規模のみでは、前期▲15.5に対し、今期は▲8.3(前期比+7.2ポイント)といずれも数値が改善した。特に製造業においては今期12.5(前期比+12.5ポイント)と人手不足が大きく改善しているが、建設業においては今期▲30.8(前期比-0.8ポイント)と依然として、厳しい状況が続いている。

《調査要領》

- (1) 調査時点 令和5年6月1日
- (2) 調査方法 商工会議所、商工会の経営指導員による聴き取り及びFAXにて調査票を回収した
- (3) 調査対象 商工会議所、商工会の会員事業所

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)	
製造業	36	(29)	22	(16)	61.1	(55.1)
建設業	47	(44)	18	(15)	38.2	(34.0)
卸・小売業	95	(79)	54	(44)	56.8	(55.6)
サービス業	47	(34)	25	(14)	53.1	(41.1)
合計	225	(186)	119	(74)	52.8	(39.7)

() カッコ内は、小規模事業者に分類される調査対象先です。

- 報告書の「小規模」に表示されているものは、従業員20人以下(商業・サービス業は5人以下)に分類される調査対象先です。

島田市景況調査(令和5年6月期)報告(要約版②)

《主要項目》

(1)業況

期間 判断・回答 産業・規模	前期 R5年2月 (前年同月比) DI	6月(前年同期比)							6月(R5年2月期比)							見通し 6月-8月(前年同期比)						
		好転		不変		悪化		DI	好転		不変		悪化		DI	好転		不変		悪化		DI
		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
全産業	▲ 11.7	35	31.0	37	32.7	41	36.3	▲ 5.3	21	18.8	57	50.9	34	30.4	▲ 11.6	21	18.8	58	51.8	33	29.5	▲ 10.7
小規模	▲ 13.5	29	34.1	25	29.4	31	36.5	▲ 2.4	18	21.4	40	47.6	26	31.0	▲ 9.5	17	20.2	41	48.8	26	31.0	▲ 10.7
製造業	▲ 27.8	6	27.3	5	22.7	11	50.0	▲ 22.7	3	13.6	10	45.5	9	40.9	▲ 27.3	4	18.2	7	31.8	11	50.0	▲ 31.8
小規模	▲ 25.0	5	31.3	3	18.8	8	50.0	▲ 18.8	3	18.8	6	37.5	7	43.8	▲ 25.0	4	25.0	3	18.8	9	56.3	▲ 31.3
建設業	▲ 7.7	3	18.8	7	43.8	6	37.5	▲ 18.8	2	12.5	10	62.5	4	25.0	▲ 12.5	1	6.3	13	81.3	2	12.5	▲ 6.3
小規模	0.0	3	23.1	5	38.5	5	38.5	▲ 15.4	2	15.4	7	53.8	4	30.8	▲ 15.4	1	7.7	10	76.9	2	15.4	▲ 7.7
卸・小売業	▲ 14.8	17	33.3	16	31.4	18	35.3	▲ 2.0	11	22.0	22	44.0	17	34.0	▲ 12.0	12	24.0	25	50.0	13	26.0	▲ 2.0
小規模	▲ 19.0	15	35.7	12	28.6	15	35.7	0.0	10	24.4	18	43.9	13	31.7	▲ 7.3	10	24.4	21	51.2	10	24.4	0.0
サービス業	11.1	9	37.5	9	37.5	6	25.0	12.5	5	20.8	15	62.5	4	16.7	4.2	4	16.7	13	54.2	7	29.2	▲ 12.5
小規模	10.0	6	42.9	5	35.7	3	21.4	21.4	3	21.4	9	64.3	2	14.3	7.1	2	14.3	7	50.0	5	35.7	▲ 21.4

(2)売上高

期間 判断・回答 産業・規模	前期 R5年2月 (前年同月比) DI	6月(前年同期比)							6月(R5年2月期比)							見通し 6月-8月(前年同期比)						
		増加		不変		減少		DI	増加		不変		減少		DI	増加		不変		減少		DI
		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
全産業	▲ 1.9	41	36.6	31	27.7	40	35.7	0.9	24	21.4	44	39.3	44	39.3	▲ 17.9	19	17.0	56	50.0	37	33.0	▲ 16.1
小規模	▲ 9.5	31	36.9	22	26.2	31	36.9	0.0	20	23.8	29	34.5	35	41.7	▲ 17.9	14	16.7	40	47.6	30	35.7	▲ 19.0
製造業	11.1	8	36.4	2	9.1	12	54.5	▲ 18.2	5	22.7	5	22.7	12	54.5	▲ 31.8	4	18.2	8	36.4	10	45.5	▲ 27.3
小規模	0.0	5	31.3	2	12.5	9	56.3	▲ 25.0	4	25.0	2	12.5	10	62.5	▲ 37.5	4	25.0	4	25.0	8	50.0	▲ 25.0
建設業	0.0	4	25.0	8	50.0	4	25.0	0.0	3	18.8	8	50.0	5	31.3	▲ 12.5	0	0.0	12	75.0	4	25.0	▲ 25.0
小規模	10.0	4	30.8	6	46.2	3	23.1	7.7	3	23.1	5	38.5	5	38.5	▲ 15.4	0	0.0	9	69.2	4	30.8	▲ 30.8
卸・小売業	▲ 11.1	18	36.0	14	28.0	18	36.0	0.0	11	22.0	19	38.0	20	40.0	▲ 18.0	10	20.0	24	48.0	16	32.0	▲ 12.0
小規模	▲ 19.0	16	39.0	10	24.4	15	36.6	2.4	10	24.4	15	36.6	16	39.0	▲ 14.6	8	19.5	20	48.8	13	31.7	▲ 12.2
サービス業	11.1	11	45.8	7	29.2	6	25.0	20.8	5	20.8	12	50.0	7	29.2	▲ 8.3	5	20.8	12	50.0	7	29.2	▲ 8.3
小規模	0.0	6	42.9	4	28.6	4	28.6	14.3	3	21.4	7	50.0	4	28.6	▲ 7.1	2	14.3	7	50.0	5	35.7	▲ 21.4

■詳細をお知りになりたい場合には、
島田商工会議所・中小企業相談所TEL37-7155までご連絡下さい。

島田市景況調査(令和5年10月期) 報告書(要約版①)

はじめに

文中のDIとはDiffusion Index(デフュージョン インデックス)の略です。0を基準とし、+ならば「好転」・「増加」・「上昇」等の、▲ならば「悪化」・「減少」・「低下」等の判断をする事業所が多いことを意味します。例えば、ある項目で「好転」と回答した企業が20%、「不変」が50%、「悪化」が30%であった場合、DIは $20\% - 30\% = \blacktriangle 10$ となります。

※前期比とは、前回調査時(R5年6月期)との比較です。

全産業の業況判断DIは、令和5年6月期よりマイナス幅がやや減少した。調査対象事業所からは人件費が増加し経営を圧迫しており厳しい状況が続いている、インボイス制度開始に伴い事務負担の増加や経理システム更改のための経費増加などにより生産性が低下したとの声が寄せられている。

〈調査結果のポイント〉

- (1) 全産業の業況判断DI(好転-悪化)は、前期▲5.3に対し、今期は0.0(前期比+5.3ポイント)となった。全産業の小規模のみでは、前期▲2.4に対し、今期は2.8(前期比+5.2ポイント)と好転しているが、建設業は▲20.0(前期比-4.6ポイント)となり前回調査時より悪化、製造業は0.0(前期比+18.8ポイント)と好転する等、業種により差が出ている。
- (2) 全産業の売上DI(増加-減少)は、前期0.9に対し、今期は1.0(前期比+0.1ポイント)、全産業の小規模のみでは、前期0.0に対し、今期も0.0(前期比+0ポイント)と横ばいであった。製造業においては前期▲25.0に対し、今期▲14.3(前期比+10.7ポイント)と売上げが改善している。
- (3) 全産業の仕入単価DI(上昇-下落)は、前期87.2に対し、今期は84.5(前期比-2.6ポイント)、全産業の小規模のみでは、前期86.4に対し、今期は84.1(前期比-2.4ポイント)とやや下落しているものの、依然として仕入価格の上昇は続いている。特に製造業では前期81.3に対し、今期は85.7と唯一上昇している。
- (4) 全産業の採算DI(好転-悪化)は、前期▲25.7に対し、今期は▲19.8(前期比+5.9ポイント)となった。全産業の小規模のみでは、前期▲27.1に対し、今期は▲23.5(前期比+3.5ポイント)といずれも数値が改善した。しかしながら寄せられたコメントからすると10月からの最低賃金上昇により採算が悪化しているとの声もある。

〈調査要領〉

- (1) 調査時点 令和5年10月1日
- (2) 調査方法 商工会議所、商工会の経営指導員による聴き取り及びFAXにて調査票を回収した
- (3) 調査対象 商工会議所、商工会の会員事業所

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率(%)	
製造業	36	(29)	20	(14)	55.5	(48.2)
建設業	47	(44)	16	(13)	34.0	(29.5)
卸・小売業	95	(79)	49	(38)	51.5	(48.1)
サービス業	47	(34)	23	(13)	48.9	(38.2)
合計	225	(186)	108	(78)	48.0	(41.9)

() カッコ内は、小規模事業者に分類される調査対象先です。

- 報告書の「小規模」に表示されているものは、従業員20人以下(商業・サービス業は5人以下)に分類される調査対象先です。

島田市景況調査(令和5年10月期)報告(要約版②)

《主要項目》

(1)業況

期間 判断・回答 産業・規模	前期 R5年6月 (前年同月比) DI	10月(前年同期比)							10月(R5年6月期比)							見通し 10月-12月(前年同期比)						
		好転		不変		悪化		DI	好転		不変		悪化		DI	好転		不変		悪化		DI
		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
全産業	▲ 5.3	28	28.0	44	44.0	28	28.0	0.0	15	14.7	68	66.7	19	18.6	▲ 3.9	20	20.0	59	59.0	21	21.0	▲ 1.0
小規模	▲ 2.4	22	30.6	30	41.7	20	27.8	2.8	11	14.9	50	67.6	13	17.6	▲ 2.7	14	19.4	43	59.7	15	20.8	▲ 1.4
製造業	▲ 22.7	7	35.0	7	35.0	6	30.0	5.0	2	10.0	14	70.0	4	20.0	▲ 10.0	3	15.0	11	55.0	6	30.0	▲ 15.0
小規模	▲ 18.8	5	35.7	4	28.6	5	35.7	0.0	2	14.3	9	64.3	3	21.4	▲ 7.1	3	21.4	7	50.0	4	28.6	▲ 7.1
建設業	▲ 18.8	2	15.4	6	46.2	5	38.5	▲ 23.1	2	14.3	11	78.6	1	7.1	7.1	3	21.4	11	78.6	0	0.0	21.4
小規模	▲ 15.4	2	20.0	4	40.0	4	40.0	▲ 20.0	2	18.2	8	72.7	1	9.1	9.1	3	27.3	8	72.7	0	0.0	27.3
卸・小売業	▲ 2.0	13	28.9	19	42.2	13	28.9	0.0	7	15.2	28	60.9	11	23.9	▲ 8.7	8	18.2	25	56.8	11	25.0	▲ 6.8
小規模	0.0	12	34.3	13	37.1	10	28.6	5.7	6	16.7	22	61.1	8	22.2	▲ 5.6	5	14.7	20	58.8	9	26.5	▲ 11.8
サービス業	12.5	6	27.3	12	54.5	4	18.2	9.1	4	18.2	15	68.2	3	13.6	4.5	6	27.3	12	54.5	4	18.2	9.1
小規模	21.4	3	23.1	9	69.2	1	7.7	15.4	1	7.7	11	84.6	1	7.7	0.0	3	23.1	8	61.5	2	15.4	7.7

(2)売上高

期間 判断・回答 産業・規模	前期 R5年6月 (前年同月比) DI	10月(前年同期比)							10月(R5年6月期比)							見通し 10月-12月(前年同期比)						
		増加		不変		減少		DI	増加		不変		減少		DI	増加		不変		減少		DI
		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
全産業	0.9	33	33.0	35	35.0	32	32.0	1.0	24	23.5	56	54.9	22	21.6	2.0	24	24.0	57	57.0	19	19.0	5.0
小規模	0.0	23	31.9	26	36.1	23	31.9	0.0	15	20.3	42	56.8	17	23.0	▲ 2.7	16	22.2	42	58.3	14	19.4	2.8
製造業	▲ 18.2	6	30.0	7	35.0	7	35.0	▲ 5.0	5	25.0	8	40.0	7	35.0	▲ 10.0	5	25.0	11	55.0	4	20.0	5.0
小規模	▲ 25.0	4	28.6	4	28.6	6	42.9	▲ 14.3	3	21.4	5	35.7	6	42.9	▲ 21.4	4	28.6	7	50.0	3	21.4	7.1
建設業	0.0	4	30.8	5	38.5	4	30.8	0.0	5	35.7	8	57.1	1	7.1	28.6	3	21.4	10	71.4	1	7.1	14.3
小規模	7.7	3	30.0	4	40.0	3	30.0	0.0	4	36.4	6	54.5	1	9.1	27.3	3	27.3	7	63.6	1	9.1	18.2
卸・小売業	0.0	16	35.6	14	31.1	15	33.3	2.2	9	19.6	27	58.7	10	21.7	▲ 2.2	10	22.7	24	54.5	10	22.7	0.0
小規模	2.4	12	34.3	11	31.4	12	34.3	0.0	6	16.7	22	61.1	8	22.2	▲ 5.6	6	17.6	20	58.8	8	23.5	▲ 5.9
サービス業	20.8	7	31.8	9	40.9	6	27.3	4.5	5	22.7	13	59.1	4	18.2	4.5	6	27.3	12	54.5	4	18.2	9.1
小規模	14.3	4	30.8	7	53.8	2	15.4	15.4	2	15.4	9	69.2	2	15.4	0.0	3	23.1	8	61.5	2	15.4	7.7

■詳細をお知りになりたい場合には、
島田商工会議所・中小企業相談所TEL37-7155までご連絡下さい。

島田市景況調査(令和6年2月期) 報告書(要約版①)

はじめに

文中のDIとはDiffusion Index(デフュージョン インデックス)の略です。0を基準とし、+ならば「好転」・「増加」・「上昇」等の、▲ならば「悪化」・「減少」・「低下」等の判断をする事業所が多いことを意味します。例えば、ある項目で「好転」と回答した企業が20%、「不変」が50%、「悪化」が30%であった場合、DIは20%-30%=▲10となります。

※前期比とは、前回調査時(R5年10月期)との比較です。

全産業の業況判断DIは、令和5年10月期よりマイナス幅が増加した。調査対象事業所からは人件費が増加するため人手を増やすことが出来ず、仕事量の制限をかけざるを得ない。度重なる値上げをされておりこれ以上は上げることが出来ないとの声が寄せられている。

〈調査結果のポイント〉

- (1) 全産業の業況判断DI(好転-悪化)は、前期0.0に対し、今期は▲8.2(前期比-8.2ポイント)となった。全産業の小規模のみでは、前期2.8に対し、今期は▲15.7(前期比-18.5ポイント)と悪化しており、特に建設業は▲57.1(前期比-37.1ポイント)となり前回調査時より大幅に悪化した。
- (2) 全産業の売上DI(増加-減少)は、前期1.0に対し、今期は0.0(前期比-1.0ポイント)、全産業の小規模のみでは、前期0.0に対し、今期▲4.2(前期比-4.2ポイント)といずれもマイナス幅増加。建設業においては前期0.0に対し、今期▲13.3(前期比-13.3ポイント)と売上げにおいてもマイナス幅が増加している。一方で、サービス業においては前期15.4に対し、今期30.8(前期比+15.4ポイント)と売上げが大幅に改善している。
- (3) 全産業の仕入単価DI(上昇-下落)は、前期84.5に対し、今期は74.7(前期比-9.8ポイント)、全産業の小規模のみでは、前期84.1に対し、今期は77.9(前期比-6.1ポイント)と改善したが依然として仕入価格の上昇は続いており、企業はコスト増加分を販売価格に転嫁することが今後も課題となっている。
- (4) 全産業の雇用DI(好転-悪化)は、前期▲15.5に対し、今期は▲26.5(前期比-11.1ポイント)となった。全産業の小規模のみでは、前期▲15.9に対し、今期は▲25.7(前期比-9.8ポイント)といずれも数値が悪化した。寄せられたコメントから人手不足で求人しても応募自体がなく今後の心配との声が寄せられている。

〈調査要領〉

- (1) 調査時点 令和6年2月1日
- (2) 調査方法 商工会議所、商工会の経営指導員による聴き取り及びFAXにて調査票を回収した
- (3) 調査対象 商工会議所、商工会の会員事業所

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)	
製造業	36	(29)	20	(14)	55.6	(48.3)
建設業	48	(45)	21	(18)	43.8	(40.0)
卸・小売業	94	(78)	43	(30)	45.7	(38.5)
サービス業	47	(34)	22	(12)	46.8	(35.3)
合計	225	(186)	106	(74)	47.1	(39.8)

() カッコ内は、小規模事業者に分類される調査対象先です。

- 報告書の「小規模」に表示されているものは、従業員20人以下(商業・サービス業は5人以下)に分類される調査対象先です。

島田市景況調査(令和6年2月期)報告(要約版②)

《主要項目》

(1)業況

期間 判断・回答 産業・規模	前期 R5年10月 (前年同月比) DI	2月(前年同期比)							2月(R5年10月期比)							見通し 2月-4月(前年同期比)						
		好転		不変		悪化		DI	好転		不変		悪化		DI	好転		不変		悪化		DI
		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
全産業	0.0	21	21.4	48	49.0	29	29.6	▲ 8.2	11	11.3	57	58.8	29	29.9	▲ 18.6	16	16.5	64	66.0	17	17.5	▲ 10.0
小規模	2.8	15	21.4	29	41.4	26	37.1	▲ 15.7	7	10.1	37	53.6	25	36.2	▲ 26.1	10	14.5	42	60.9	17	24.6	▲ 10.1
製造業	5.0	5	25.0	9	45.0	6	30.0	▲ 5.0	3	15.0	9	45.0	8	40.0	▲ 25.0	3	15.0	12	60.0	5	25.0	▲ 10.0
小規模	0.0	3	21.4	5	35.7	6	42.9	▲ 21.4	2	14.3	4	28.6	8	57.1	▲ 42.9	2	14.3	7	50.0	5	35.7	▲ 21.4
建設業	▲ 23.1	1	5.9	6	35.3	10	58.8	▲ 52.9	0	0.0	10	58.8	7	41.2	▲ 41.2	2	11.8	10	58.8	5	29.4	▲ 17.6
小規模	▲ 20.0	1	7.1	4	28.6	9	64.3	▲ 57.1	0	0.0	8	57.1	6	42.9	▲ 42.9	1	7.1	8	57.1	5	35.7	▲ 28.6
卸・小売業	0.0	10	25.6	18	46.2	11	28.2	▲ 2.6	3	7.9	27	71.1	8	21.1	▲ 13.2	5	13.2	28	73.7	5	13.2	0.0
小規模	5.7	8	27.6	12	41.4	9	31.0	▲ 3.4	2	7.1	18	64.3	8	28.6	▲ 21.4	4	14.3	19	67.9	5	17.9	▲ 3.6
サービス業	9.1	5	22.7	15	68.2	2	9.1	13.6	5	22.7	11	50.0	6	27.3	▲ 4.5	6	27.3	14	63.6	2	9.1	18.2
小規模	15.4	3	23.1	8	61.5	2	15.4	7.7	3	23.1	7	53.8	3	23.1	0.0	3	23.1	8	61.5	2	15.4	7.7

(2)売上高

期間 判断・回答 産業・規模	前期 R5年10月 (前年同月比) DI	2月(前年同期比)							2月(R5年10月期比)							見通し 2月-4月(前年同期比)						
		増加		不変		減少		DI	増加		不変		減少		DI	増加		不変		減少		DI
		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
全産業	1.0	34	34.3	31	31.3	34	34.3	0.0	20	20.4	47	48.0	31	31.6	▲ 11.2	29	29.6	46	46.9	23	23.5	6.1
小規模	0.0	24	33.8	20	28.2	27	38.0	▲ 4.2	12	17.1	32	45.7	26	37.1	▲ 20.0	18	25.7	32	45.7	20	28.6	▲ 2.9
製造業	▲ 5.0	4	20.0	9	45.0	7	35.0	▲ 15.0	5	25.0	7	35.0	8	40.0	▲ 15.0	4	20.0	8	40.0	8	40.0	▲ 20.0
小規模	▲ 14.3	3	21.4	5	35.7	6	42.9	▲ 21.4	3	21.4	4	28.6	7	50.0	▲ 28.6	2	14.3	5	35.7	7	50.0	▲ 35.7
建設業	0.0	6	33.3	4	22.2	8	44.4	▲ 11.1	3	16.7	9	50.0	6	33.3	▲ 16.7	7	38.9	6	33.3	5	27.8	11.1
小規模	0.0	5	33.3	3	20.0	7	46.7	▲ 13.3	2	13.3	8	53.3	5	33.3	▲ 20.0	6	40.0	4	26.7	5	33.3	6.7
卸・小売業	2.2	12	30.8	12	30.8	15	38.5	▲ 7.7	6	15.8	22	57.9	10	26.3	▲ 10.5	9	23.7	22	57.9	7	18.4	5.3
小規模	0.0	9	31.0	9	31.0	11	37.9	▲ 6.9	4	14.3	14	50.0	10	35.7	▲ 21.4	6	21.4	15	53.6	7	25.0	▲ 3.6
サービス業	4.5	12	54.5	6	27.3	4	18.2	36.4	6	27.3	9	40.9	7	31.8	▲ 4.5	9	40.9	10	45.5	3	13.6	27.3
小規模	15.4	7	53.8	3	23.1	3	23.1	30.8	3	23.1	6	46.2	4	30.8	▲ 7.7	4	30.8	8	61.5	1	7.7	23.1

■詳細をお知りになりたい場合には、
島田商工会議所・中小企業相談所TEL37-7155までご連絡下さい。